



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経

コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,964	1.4	△191	—	△191	—	△200	—
27年3月期第2四半期	2,922	△20.7	△189	—	△187	—	△190	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △198百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △148百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△13.28	—
27年3月期第2四半期	△12.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
28年3月期第2四半期	6,232		4,209		67.5
27年3月期	6,395		4,453		69.6

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 4,209百万円 27年3月期 4,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	12.8	80	△6.6	80	△18.3	50	△44.2	3.31

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	15,514,721 株	27年3月期	15,514,721 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	394,797 株	27年3月期	394,677 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	15,119,989 株	27年3月期2Q	15,120,304 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の向上や雇用環境の改善が見られましたが、円安による物価上昇や原材料費の高騰、中国経済の減速など、景気回復の動きはリスク要因を抱えた状況にあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、平成27年5月11日に公表いたしましたように、中期経営計画最終年度である平成28年3月期の目標数値（売上高80億円、営業利益80百万円、経常利益80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益50百万円）の達成を最優先課題として掲げ、高収益案件の受注及び新たな顧客創造に日々努めるとともに、中期経営計画の基本方針に基づき、防災・映像・通信分野のソリューション育成・拡大、緊急時対応システムの拡販、システムソリューション事業の付加価値増大による競争力の強化、電子部品及び機器事業の専門性強化とビジネス領域拡大等の戦略により、経営資源を集中した事業運営に努めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は29億6千4百万円（前年同期比1.4%増）となりました。損益面では、営業損失は1億9千1百万円（前年同期は1億8千9百万円の営業損失）、経常損失は1億9千1百万円（前年同期は1億8千7百万円の経常損失）、特別損益では、会員権評価損2百万円を特別損失として計上しており、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億円（前年同期は1億9千万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、大学向けシステムが減少したため、売上高は8億5千4百万円（前年同期比29.0%減）、営業損失は1億4千5百万円（前年同期は8千万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、放送局向けアンテナシステムの構築案件があり、売上高は4億8千5百万円（前年同期比20.3%増）、営業損失は5千9百万円（前年同期は1億3千5百万円の営業損失）となりました。

また、電子部品及び機器におきましては、防衛省向け部材の増加により、売上高は16億2千4百万円（前年同期比23.6%増）、営業利益は1千3百万円（前年同期比51.0%減）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は62億3千2百万円（前連結会計年度末比1億6千2百万円減少）となりました。

これは主に、流動資産では、現金及び預金が3億4千万円の増加、商品及び製品が1億7千8百万円の増加、満期保有目的で購入した投資有価証券の内、償還期限が1年未満となったものを、固定資産の投資その他の資産から流動資産へ表示変更したこと等により有価証券が1億円増加しましたが、受取手形及び売掛金が7億6千3百万円減少したことにより5千5百万円の減少となりました。固定資産では、満期保有目的で購入した投資有価証券の一部が流動資産の部に表示変更されたことで1億1百万円減少したことによります。

負債の合計は、20億2千3百万円（前連結会計年度末比8千1百万円増加）となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が8千1百万円減少しましたが、前受金が1億5千6百万円増加したことによります。

純資産の合計は42億9百万円（前連結会計年度末比2億4千4百万円減少）となりました。

これは主に、配当金の支払4千5百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失2億円の計上によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より3億4千万円増加し、24億8千5百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、4億2千3百万円の増加（前年同四半期は3億3千1百万円の増加）となりました。

これは主に売上債権の減少7億6千2百万円による収入がありましたが、税金等調整前四半期純損失1億9千3百万円、仕入債務の減少8千万円、たな卸資産の増加1億8千1百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、3千4百万円の減少(前年同四半期1億2百万円の減少)となりました。

これは主に、無形固定資産の取得による支出2千8百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては4千8百万円の減少(前年同四半期は1億4千7百万円の減少)となりました。

これは主に、支払配当金4千5百万円の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成27年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、為替の変動や中国を始めとする海外経済の減速に対する不安感など、依然として先行き不透明感を払拭できない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,144,968	2,485,266
受取手形及び売掛金	2,406,838	1,643,353
有価証券	100,999	201,373
商品及び製品	125,179	303,591
その他	202,211	291,364
貸倒引当金	△232	△159
流動資産合計	4,979,965	4,924,789
固定資産		
有形固定資産	427,720	420,540
無形固定資産	45,332	48,901
投資その他の資産		
投資有価証券	741,380	639,635
その他	201,334	198,968
投資その他の資産合計	942,714	838,604
固定資産合計	1,415,767	1,308,046
資産合計	6,395,733	6,232,835
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,017,639	936,552
未払法人税等	18,585	18,655
前受金	214,469	371,113
その他	284,819	315,411
流動負債合計	1,535,512	1,641,733
固定負債		
退職給付に係る負債	290,667	283,907
その他	115,731	97,715
固定負債合計	406,398	381,622
負債合計	1,941,911	2,023,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	527,172	280,973
自己株式	△112,203	△112,226
株主資本合計	4,456,928	4,210,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,420	68,480
繰延ヘッジ損益	962	△1,342
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△37,816	△38,375
退職給付に係る調整累計額	△21,060	△18,376
その他の包括利益累計額合計	△3,106	△1,227
純資産合計	4,453,822	4,209,479
負債純資産合計	6,395,733	6,232,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,922,315	2,964,626
売上原価	2,205,184	2,251,120
売上総利益	717,131	713,505
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	472,268	450,584
退職給付費用	21,712	19,701
その他	412,662	435,045
販売費及び一般管理費合計	906,643	905,330
営業損失(△)	△189,511	△191,824
営業外収益		
受取利息	1,051	989
受取配当金	751	1,033
受取賃貸料	1,120	1,191
関係会社清算分配金	2,600	-
その他	358	1,035
営業外収益合計	5,882	4,250
営業外費用		
支払利息	433	-
支払手数料	3,048	3,406
その他	174	416
営業外費用合計	3,656	3,823
経常損失(△)	△187,285	△191,397
特別利益		
投資有価証券売却益	3,914	-
特別利益合計	3,914	-
特別損失		
会員権評価損	-	2,200
特別損失合計	-	2,200
税金等調整前四半期純損失(△)	△183,370	△193,597
法人税、住民税及び事業税	6,783	7,096
法人税等調整額	-	143
法人税等合計	6,783	7,240
四半期純損失(△)	△190,154	△200,838
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△190,154	△200,838

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△190,154	△200,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,251	2,059
繰延ヘッジ損益	333	△2,305
為替換算調整勘定	10,495	△559
退職給付に係る調整額	6,714	2,683
その他の包括利益合計	41,795	1,878
四半期包括利益	△148,359	△198,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△148,359	△198,959
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△183,370	△193,597
減価償却費	12,386	16,435
受取利息及び受取配当金	△1,803	△2,022
支払利息	433	-
会員権評価損	-	2,200
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,914	-
売上債権の増減額(△は増加)	899,938	762,782
たな卸資産の増減額(△は増加)	△136,767	△181,194
前渡金の増減額(△は増加)	△59,583	△40,540
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,860	△930
仕入債務の増減額(△は減少)	△223,126	△80,574
その他の流動負債の増減額(△は減少)	96,281	242,339
その他	△55,954	△98,918
小計	340,658	425,978
利息及び配当金の受取額	4,111	6,179
利息の支払額	△195	-
法人税等の支払額	△13,532	△9,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	331,043	423,150
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,350	△5,020
無形固定資産の取得による支出	△189	△28,877
投資有価証券の取得による支出	△104,648	-
投資有価証券の売却による収入	5,117	-
差入保証金の差入による支出	△566	△234
差入保証金の回収による収入	2,011	61
その他	3,414	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,211	△34,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	-
自己株式の純増減額(△は増加)	△26	△23
配当金の支払額	△44,644	△45,239
その他	△2,582	△3,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,252	△48,357
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,443	△423
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	90,022	340,298
現金及び現金同等物の期首残高	2,985,787	2,144,968
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,075,810	2,485,266

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,203,500	403,895	1,314,919	2,922,315	-	2,922,315
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	13,588	17,735	615	31,940	△31,940	-
計	1,217,089	421,631	1,315,535	2,954,256	△31,940	2,922,315
セグメント利益又は 損失(△)	△80,650	△135,834	26,972	△189,511	-	△189,511

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への売上 高	854,098	485,906	1,624,621	2,964,626	-	2,964,626
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	15,472	19,112	1,309	35,894	△35,894	-
計	869,570	505,018	1,625,931	3,000,520	△35,894	2,964,626
セグメント利益又は 損失(△)	△145,731	△59,309	13,216	△191,824	-	△191,824

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。